

「新加」するカンボウプラス ～創立85周年を迎えて～

1939年に設立したカンボウプラスは、おかげさまで創立85周年を迎えました。

「新加（シンカ）」とは進化でも深化でもなく、新しく加えるという意味の「新加」です。当社は85年の歴史の中で、「新」市場・「新」商品・「新」技術・「新」設備など、様々なモノ・コトを「加」え続け、お客様と共に持続的に成長してきました。

これもひとえにご支援いただきました皆様のおかげだと思っております。誠にありがとうございます。

地球温暖化対策として脱炭素の取り組みが求められる昨今、CO₂排出量削減を目標に、照明のLED化、省エネ設備の導入、カーボンフリー電力の活用など様々な活動を実施しております。また、昨年度からは放射冷却素材「SPACECOOL」を用いたシートの量産販売を開始しました。本素材は、直射日光下で太陽光と大気からの熱をブロックし熱吸収を抑えるだけでなく、宇宙に熱を逃がすことができる膜材料です。2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）において一般社団法人日本ガス協会様が出展するガスパビリオンに採用され、ゼロエネルギーで冷却し、空調負荷を軽減した低炭素化に貢献します。

これからもカンボウプラスは「社会との共生」、「お客様との共生」、「従業員との共生」を目指し、製造メーカーの責務として環境に配慮しお客様のニーズに応えた安全で高品質な製品の提供を通じて社会に貢献してまいります。

このたび2023年度の活動をまとめた「2024CSR報告書」を発行いたしました。皆様の忌憚のないご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

代表取締役社長 **中村信治**

